

## 令和2年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(厚生労働省2(XIV-1-2))

\* 厚生労働省では、基本目標>施策大目標>施策目標を設定して、政策を実施しています。

<b>施策目標名(政策体系上の位置付け)</b>	社会保障・税番号制度について、国民の理解を得ながら、その着実な導入を図るとともに、社会保障・税番号の利活用を推進し、国民の利便性の向上を図ること。(XIV-1-2) 基本目標XIV:国民生活の利便性の向上に関わるICT化を推進すること 施策大目標1:電子行政推進に関する基本方針を推進すること				<b>担当 部局名</b>	保険局医療介護連携政策課保険データ企画室 政策統括官付情報化担当参事官室	<b>作成責任者名</b>	保険データ企画室長 大竹 雄二 大臣官房参事官(情報化担当) 三浦 明			
<b>施策の概要</b>	社会保障分野における社会保障・税番号制度の円滑な導入を行い、 ・個人に関する記録の確実性の向上 ・申請時等における添付書類の省略による国民の利便性の向上 ・行政における確認事務等の効率性の向上 ・異なる制度間における給付調整の確実性の向上 などの実現を図る。										
<b>施策実現のための背景・課題</b>	1	現在、健康保険被保険者証(紙)による資格確認では、保険医療機関等で受診時に正しい被保険者資格の確認が行われなかった場合、保険者ではレセプトの返戻の事務コストが生じ、医療機関では診療報酬が支払われないなどの支障が生じている。									
	2	地域の医療・介護の状況を正確に把握し、医療・介護分野の調査分析、研究を促進することは、地域に応じた質の高いサービス提供体制の構築に資するところ、医療・介護のデータベースの名寄せ・連結について、現在は氏名・性別・生年月日等で医療等情報の連結が行われており、その精度の向上が課題である。									
<b>各課題に対応した達成目標</b>	<b>達成目標/課題との対応関係</b>				<b>達成目標の設定理由</b>						
	目標1 (課題1)	医療保険のオンライン資格確認の導入				公的医療保険制度の公正な利用を確保するうえで必要があるため					
	目標2 (課題2)	医療等分野における識別子の整備				〔「施策実現のための背景・課題」に同じ〕					
<b>達成目標1について</b>											
<b>測定指標(アウトカム、アウトプット)</b>	<b>基準値</b>		<b>目標値</b>		<b>年度ごとの目標値 年度ごとの実績値</b>					<b>測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠</b>	
	基準年度	目標年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
①	医療保険のオンライン資格確認システムの構築(アウトカム) 【新経済・財政再生計画関連:社会保障分野39-i】		-	-	本格運用開始	令和2年度	100%	100%	100%	-	・マイナンバー制度のインフラを活用して、保険医療機関等において医療保険のオンライン資格確認を実施するためのシステムの設計・開発が必要であることから測定指標として設定した。 ・オンライン資格確認の導入等を内容とする「医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律」(令和元年法律第9号)を含む健康保険法等改正法が通常国会で成立した(令和元年5月15日)。 ・なお、医療保険のオンライン資格確認については、「経済財政運営と改革の基本方針2019(令和元年6月21日閣議決定)」に基づき、令和3年3月からの本格運用の開始に向けてシステム開発等を進めている。
<b>達成手段1</b>		<b>予算額(執行額)</b>		<b>令和2年度 予算額</b>	<b>関連する 指標番号</b>	<b>達成手段の概要、施策目標達成への寄与の内容等</b>				<b>令和2年行政事業レビュー事業番号</b>	
(1)	社会保障・税番号活用推進事業(医療保険者等) (平成29年度) 【新経済・財政再生計画関連:社会保障分野39-i,39-ii,39-iii】		134.7億円 (6.3億円)	130.3億円 (125.0億円)	376.3億円	1	マイナンバー制度のインフラを活用して、保険医療機関等において医療保険のオンライン資格確認等を実施するためのシステムの設計・開発を行う。				927

達成目標2について

測定指標(アウトカム、アウトプット) ※数字に○を付した指標は主要な指標	基準値		目標値		年度ごとの目標値					測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
	基準年度	目標年度	基準年度	目標年度	年度ごとの実績値					
					平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
② 医療等分野における識別子に係る仕組みの整備(アウトカム) 【新経済・財政再生計画関連: 社会保障分野39-i】	医療等分野の識別子の在り方について検討	平成29年度	本格運用開始	オンライン資格確認の導入の状況を踏まえ、早急に本格運用開始	医療等分野の識別子の在り方について検討	医療等分野の識別子の在り方について検討し、夏を目前に結論を得る	被保険者番号を医療等情報の連結に活用するための仕組みを検討	-	被保険者番号を医療等情報の連結に活用するための仕組みの運用開始を目指す	<ul style="list-style-type: none"> <li>マイナンバー制度のインフラを活用して実施する医療保険のオンライン資格確認システムを基盤として、個人単位化される被保険者番号を医療等情報の連結に活用していくためのシステムの設計・開発が必要であることから、測定指標として設定した。</li> <li>医療等分野情報連携基盤検討会において、平成30年8月に、個人単位化された被保険者番号を識別子の1つとして活用することが現時点においては現実的との結論を得た。</li> <li>オンライン資格確認の導入等を内容とする「医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律」(令和元年法律第9号)を含む健康保険法等改正法が通常国会で成立した(令和元年5月15日)。</li> <li>「成長戦略フォローアップ(令和元年6月21日閣議決定)」において、オンライン資格確認システムを基盤として、個人単位化される被保険者番号を活用した医療等分野の情報の連結の仕組みの検討を進め、必要な法的手当を行い、2021年度からの運用開始を目指すこととされており、本年7月に医療等情報の連結推進に向けた被保険者番号活用の仕組みに関する検討会を設置し、令和元年10月、同検討会において、オンライン資格確認システムや個人単位の被保険者番号を活用した医療等情報の連結の具体的な仕組みをとりまとめ公表。当仕組みの実現に向け必要な規定を盛り込んだ社会福祉法等の一部改正法が通常国会で成立した(令和2年6月5日)。</li> </ul>

達成手段2		予算額(執行額)		令和2年度 予算額	関連する 指標番号	達成手段の概要、施策目標達成への寄与の内容等	令和2年行政事業レビュー事業番号
	平成30年度	令和元年度					
(2)	医療等分野における識別子のシステム開発等事業 (平成29年度) 【新経済・財政再生計画関連: 社会保障分野39-i】	41.9億円 (0億円)	45.5億円 (0億円)	3.9億円	2	マイナンバー制度のインフラを活用して実施する医療保険のオンライン資格確認システムを基盤として、個人単位化される被保険者番号を医療等情報の連結に活用していくためのシステムの設計・開発を行う。	928

施策の予算額(執行額)(千円)	平成30年度		令和元年度		令和2年度	政策評価実施予定 時期(評価予定表)	令和2年度
	17,655,928 (625,200)		17,583,849 (1,249,842)		38,018,884		

施策に関する内閣の重要施策 (施政方針演説等のうち主なもの)	施政方針演説等の名称	年月日	関係部分(概要・記載箇所)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>経済財政運営と改革の基本方針2019(令和元年6月21日閣議決定)</li> <li>成長戦略フォローアップ(令和元年6月21日閣議決定)</li> </ul>	令和元年6月21日